

平成 26 年 1 月 24 日

平成 25 年度市民参加による生活支援サービス推進コーディネータ 一養成研修会開催要項（案）

1. 趣旨

地域包括ケアを推進していくためには、在宅における介護や医療だけでなく、地域での生活を支える「生活支援」を介護や医療との連携の下に提供できる整備していくことが必要です。生活支援は、単に生活に必要な機能を補完して提供するだけでなく、地域における生活を支援するという観点から、地域における人間関係を基盤として、住民参加・市民参加の場でもある共助の仕組みを広げていくことが期待されます。

本研修会では、「市民参加による生活支援サービス」の推進・支援役が期待されている方々を対象に、地域の多様な生活支援ニーズに気づき、そのニーズに対応するために、地域で提供されている多様なサービスにつないだり、求められるサービスを創出したりできるコーディネーターとして必要な基本的な知識を学びます。

それらを踏まえて、自らの地域に必要なコーディネートについて考えます。

2. 参加対象者

- ・生活支援サービス等を実施している市民活動、NPO、社会福祉法人、社会福祉協議会、自治体等のボランティア・職員等。（有給無給を問いません）
- ・市民参加による日常生活支援サービスの起業と、連合体の作り方など、市民が参加する生活支援サービス普及に向けた課題について考察する場となるので、何らかの活動についての経験や理解のある方を対象とした研修会です。

3. 参加定員

- ・ 100 名

※申込者多数の場合は、地域（都道府県・市区町村）バランス等を勘案して選考します。

4. 主催・協賛

主催：一般社団法人全国老人給食協会の会・認定 NPO 法人市民福祉団体全国協議会

協賛：ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会

5. 日程・会場

○東日本会場：平成 26 年 2 月 22 日（土）. 23 日（日）

友愛会館ホール 9F

〒105-0014 東京都港区芝 2 丁目 20-12

※アクセス方法 <http://www.mitakaikan.net/access/>



6. 修了証書について

- ・本研修会のすべての講義にご出席された方には、修了証書を交付します。

7. 参加費

- ・5,000※予

8. 参加申込書

- ①参加申込書にご記入頂き、市民福祉団体全国協議会まで、郵便、FAX またはメールにてお申し込み下さい。

○NPO 法人 市民福祉団体全国協議会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 4 階
TEL : 03-6809-1091 FAX : 03-6809-1093
(担当 : 島田・^{なかつぎ}中継)
e-mail : info@seniornet.ne.jp
ホームページ : <http://www.seniornet.ne.jp>

②締め切りについて

・参加申込書お締め切りは、**2月10日（月）必着**とさせていただきます。

③定員に達した場合は、締切日前に受付をしめきることもあります。何卒ご了承下さい。

9. 「講義概要プログラム」

市民参加による生活支援サービス推進コーディネーター養成研修

・プログラム内容は、変更することがあります。予めご了承下さい。

1 日目(2月22日土曜日)全体像と各サービスの理解		
日時	研修科目	主な内容
9:30～	受付開始	
10:00～	主催者挨拶、開講オリエンテーション等	
10:10～10:50	午前－1「市民活動とは」 ・市民活動の意義と将来像 ・市民が参加する地域包括ケアシステムについて 講師：田中尚輝氏(市民福祉団体全国協議会専務理事)	市民参加による生活支援サービスの推進に向けた課題と将来展望について
11:00～12:00	午前－2「地域包括ケアと生活支援サービスについて」 ・地域包括ケアシステムの構築と生活支援の充実について ・市民参加による生活支援サービスとコーディネーション機能 講師：厚生労働省老健局※交渉中	介護保険制度改正を理解する
12:00～13:00	昼休み	
13:00～17:00※	午後－1. 2「生活支援サービスの内容と運営への理解を深める」	サービスのグットプラクティスの運営者からの報告

予

(5種類×30分+まとめ)

各サービスの立ち上げと実践的なレポート
課題と将来展望など

- ・生活支援サービスについて 平野覚治(全国老人給食協力会専務理事・市民福祉団体全国協議会常務理事)
 - ・居場所とは 島津禮子氏(ふらっとステーションドリーム副理事長・市民福祉団体全国協議会代表理事)
 - ・移動サービスとは 石山典代氏(かながわ福祉移動サービスネットワーク 事務局長)
 - ・ホームヘルプサービスとは 達下伸子氏(特定非営利活動法人たすけあいグループひまわり・理事長)
 - ・食事サービス 石田惇子氏(特定非営利活動法人支え合う会みのり副理事長)、他
- コーディネーター:平野覚治(全国老人給食協力会専務理事)

※途中、休憩時間をとります。

17:30～

交流会

※交流会は、事前申し込みが必要です。参加申込書にご記入下さい

2日目(2月23日曜日)ネットワーク機能を中心とした理解

9:50～10:50

午前-1「コーディネーション機能の理解」

地域協働と社会資源の活用について

- ・なぜネットワークが必要なのか？
 - ・組織財源のあり方、ソーシャルキャピタル、ネットワークの意義など
- 講師:中島智人氏(産業能率大学経営学部准教授)

11:00～12:00

午前-2「ネットワークの作り方」

ネットワークに関するグットプラクティスの運営者からの報告

- ・地域ニーズのを見つけ方や共有の方法
- ・市民参加型活動のネットワークを作る

・ネットワークが市町村に提案をする

講師: 清水洋行氏(千葉大学文学部准教授)

事例: 牧野史子氏(NPO 法人介護者サポート・ネットワークセンター・アラジン)

自治体との連携の方法(調整~協働事業)や、包括を含む他機関との地域協働。担い手養成(研修体制)と自主運営(人材確保と足りないサービスの創設)等を予定。

12:00~13:00

昼休み

13:00~

午後-1. 2「ワークショップ」

これまでの講義内容を踏まえて、自らの地域で必要とされるコーディネートを考えます。

例えば)

- ・活動地域での実態から、生活支援ニーズの推定を行う。
- ・支援ニーズと現在の活動量を比較し、ニーズの不足を埋めていく方法を考える。
- ・自治体に支援を依頼する点を考える。
- ・市町村向けの提案書を作成する。
- ・まとめ: 地域ニーズの解決、ネットワーキング、市町村への提案、それらの取りまとめについての理解したこと、課題となることをまとめる。

進行: 清水洋行氏(千葉大学文学部准教授)

講評: 厚生労働省老健局※予、

内藤佳津雄氏(日本大学文理学部教授)

途中、休憩時間をとります。

・まとめ

~16:30※

閉講(事務連絡など)

予

お申込みは Email:info@seniornet.ne.jp または FAX:03-6809-1093 で
市民協事務局までお願いします。

研 修 会 参 加 申 込 書

“第3回市民参加による生活支援サービス推進コーディネーター養成研修”(2月22・23日開催)に参加申込みします。

※1日目の修了後に交流会を行いますので、希望者は○印をお願いします。

※交流会費(3~4000円程度を予)は、当日集めさせていただきます。

団 体 名					
申 込 者	フリガナ	性別	職 責	交流会	備 考
	フリガナ				
	フリガナ				
団体連絡先	〒 _____ (担当者: _____)				
TEL	FAX				
メールアドレス					
連絡事項					
	認定 NPO 法人 市民福祉団体全国協議会 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 4F TEL:03-6809-1091 Fax:03-6809-1093 Email:info@seniornet.ne.jp http://www.seniornet.ne.jp				

※締め切りについて

- ・参加申込書お締め切りは、2月10日(月)必着とさせていただきます。
- ・定員に達した場合は、締切日前に受付をしめきることもあります。予めご了承下さい。